



ダイケンリビングドア

クローザー付吊戸
クローザー付2連吊戸 バネ座セット



吊戸部品 説明書

お客様用


ダイケンリビングドアをご愛用頂き、ありがとうございます。
施工前には必ずこの説明書をご一読頂き、安全で確実な作業をして下さい。

- ・お届けした部品やメンテナンス用品自体の不備に関する事以外は当社では責任を負いかねます。取付時の怪我や物品の破損には充分お気を付け下さい。
- ・お客様の取付不備により製品本体に不具合が生じ、怪我や物品の破損につながる場合があります。当社では責任を負いかねますので取付には充分ご注意下さい。

■ 内容を確認せず、また誤った工事や使い方をした時に生じる、危害や損害の程度を次の表示で説明します。

 注意	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が想定される危害・損害の程度」を表示。	ご用意頂く、道具や備品 ・手回しドライバー (プラス、マイナス両方使います。)
	「取り扱いや施工の注意点」を表示。	

交換施工の手順

 手順を守り、安全で確実な作業をして下さい。

1 おとどけ製品の確認



2 幕板の取外し



3 バネ座の交換



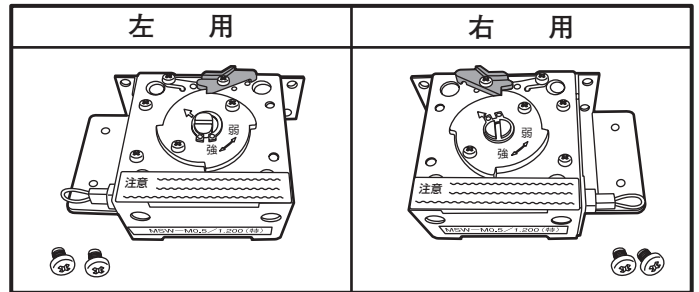
4 バネ座の調整



5 幕板の取付け

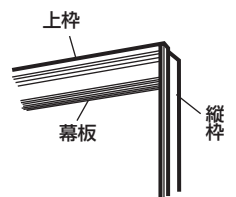
1 おとどけ製品の確認

おとどけ製品を確認して下さい。




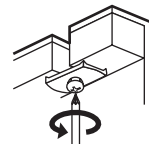
2 幕板の取外し

※上枠のすぐ下で上レール等の金具類を隠すために横長に取付けているカバーが幕板です。幕板には長短ありますが、長い方のみ取外します。

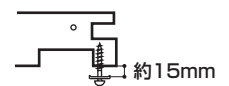


幕板の裏から、手回しドライバーを差込み幕板取付の座金をゆるめて下さい。

 ゆるめるだけで抜かないで下さい。

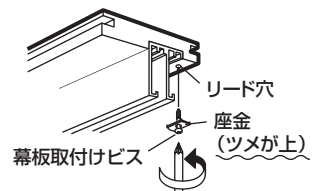


※ 15mm程あく位ゆるめてください。



上記ビスは4本あります。4本全てゆるめた状態で幕板を手前に引けば幕板は外れます。

ビスが抜けてしまった場合は、座金のツメが必ず上を向く状態で元のビス穴に締め直して下さい。(締め切らず途中で止めて下さい。)



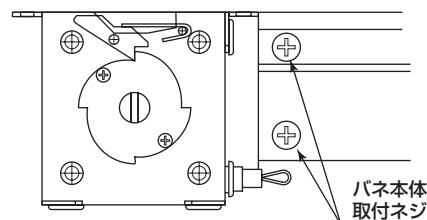
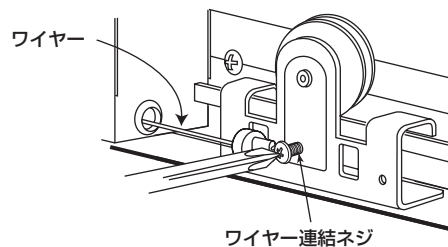
3 バネ座の交換

引手付扉に付いてるワイヤー連結ネジを外してワイヤーを抜いて下さい。

**⚠ 連結ネジを紛失しないで下さい。
後で再び使用します。**

バネ本体取付ネジを外せばバネ座が外れます。新しいバネ座と交換下さい。取付ネジを再び取付けて下さい。

ワイヤーを引出して、吊車セットに再びワイヤー連結ネジにて締め付けて下さい。(取り外しの逆の手順です。)



4 バネ座の調整

- 扉を全開にして、固定します。
ワイヤー②が最大に伸びた状態にしてください。
- 調整板⑤の固定ネジ⑥2本を抜きます。
- 開閉速度の調整をしてください。

**⚠ 注意 調整回転範囲は、「左右へ3回転(270°)まで」!!
それ以上回転させると故障します!!**

速くする場合

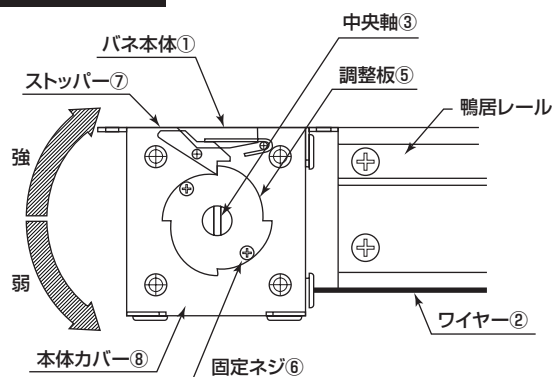
中央軸③にマイナスドライバーを差し込み「強」の方向に回す。

遅くする場合

中央軸③にマイナスドライバーを差し込んでから、ストッパー⑦をおし上げ「弱」の方向に、90°づつゆっくりと回す。

- 開閉速度の確認をしてください。
再調整が必要な場合は3)の手順を繰り返してください。
- 調整板を固定してください。
調整が完了したら、調整板を2本のネジで固定してください。

バネ全体図



⚠ 注意事項

“弱”の方向に調整するとき、中央軸に差し込んだ⊖ドライバーにて調整板⑤がストッパー⑦に引っかかるように、90°づつ回してください! ストッパーをはずして、⊖ドライバーを引き抜くと同時に回転してバネが戻り故障します!!

5 幕板の取付け

- 幕板の取外しの逆の手順で幕板を取付けます。
幕板取付座金に幕板を差込み、取付ビスを手回しドライバーでしっかり締め付けて下さい。

製品のお問合せ・ご相談は
DAIKENお客様センター
☎ 0120-787-505

お取り付けに関する御問合せは
☎ 0120-118-633

【営業日】 平日 9:00~17:00
【休業日】 土日祝・年末年始・お盆
<http://www.daiken.jp/>

株式会社スマイルアップ
【営業日】 平日 9:00~17:00
【休業日】 土日祝・年末年始・お盆